

小宮山豊君（2組）参加写真展報告

成澤文和（4組）

12月9日（月）四谷にあるポートレートギャラリーを訪問してきた。

小宮山豊君（2組）が所属する「キャノンフォトクラブ東京第5」の写真展「季節のめぐりあい」を鑑賞するためであった。

所属会員14名による43点が展示してあったが、ネイチャーフォト（自然風景が主体で人工物が入らないのを理想とする）の写真展を今回初めて鑑賞したので私自身の衝撃は大きかった。

小宮山君はこの写真クラブには今年入会してまだ間もないが、会の主旨に溶け込んでいる様であった。

彼はこの他にもプロの写真家江口慎一氏（マクロと風景中心）と同じく並木隆氏（マクロと風景中心）にも師事しており、写真に対する彼の熱心さには頭が下がる次第である。

添付の写真は組み写真「宇宙からの招待」と単写真「碧く澄む」の2点いずれも力作であった。途中から関賢治君（2組）も来場して小宮山君から展示作品の説明を受けながら、熱心に見入っていた。

鑑賞後は会場近くのソバ屋で写真談義や私が主管している「蕨の会」などの話で盛り上がり、あっという間に2時間が過ぎた。

以上

次ページに作品写真添付

【写真展にて（左から成澤、小宮山、関）】



【作品 1 「宇宙からの招待」】



【作品 2 「碧く澄む」】

